

チケット購入方法

チケット料金(各回30枚/自由席)

前売り

一般:2,800円
25歳以下:2,300円
any会員・特別割引:2,300円
中学生以下:500円

当日

一般:3,500円
中学生以下:500円

※特別割引:シニア(65歳以上)、障がい者手帳をお持ちの方及び同行の介助者1名が対象。
※未就学児入場不可。
※any会員は1会員2枚まで。
※電子チケットもご利用いただけます。
※車椅子でご来場の方や、手話通訳や要約筆記など観覧に際してサポートをご希望の方は、公演の1ヶ月前までにご連絡ください。

チケット発売日

10月4日(土)10:00~

詳細はこちら▶



※チケット購入に際して、同意書にご署名をいただきます。
※ご署名が必要な為、基本的にチケットの電話予約は承っておりません。
ご不明な点はお問い合わせください。

山口市文化振興財団 チケットインフォメーション
(山口情報芸術センター[YCAM]内)
※火曜日(祝日の場合は翌日)は休館
【電話】083-920-6111 10:00~19:00
【インターネット】www.ycfcp.or.jp 24時間受付

託児(有料)
ご希望の方は、各公演日の一週間前までにチケットインフォメーションへお申し込みください。

申込方法など詳細はYCAMのウェブサイトをご覧ください。

www.ycam.jp

同時開催

オロン・カツ+イオナット・ズール+スティーブ・ベリック
PROJECT MRT

Natureless Solution /
太陽と土と糞から切り離れたテクノロジーの再考

日時:2025年10月11日(土)~2026年2月23日(月・祝) 10:00~19:00
会場:ホワイエ、中庭、2階ギャラリー

自然からはなれた食べ物づくりの未来が、ほんとうに続けられるのかを考える
展覧会です。

入場
無料

私たちが似てる? 似てるかも。
でも、どこがちがう?



A class out of school!

Our teacher is AI?

せいせいのせんせい

Generative Sensei

え?!せんせいはAIなの?
じかんわりにならない授業がはじまるよ!



演出・構成: 振子ぴじん 原作: 斧田小夜 サウンド: 荒木優光

YCAMでは、小学4年生以上の子どもたちが楽しめる、いろいろなオリジナルワークショップをつくってきました



撮影:伊奈美次



撮影:田邊アツシ



撮影:山中慎太郎(Qsyumi)



せいせいのせんせい

Generative Sensei

2025	12月12日(金)	18:30~	12月18日(木)	10:30~ / 18:30~
	12月13日(土)	10:30~ / 15:00~	12月19日(金)	10:30~ / 18:30~
	12月14日(日)	10:30~ / 15:00~	12月20日(土)	10:30~ / 15:00~

山口情報芸術センター[YCAM] スタジオB ※各回15分前開場
※上演時間は50分を予定しています

みんなは「AI(人工知能)」って、きいたことある？

こどものみなさんへ！

このおはなしは、AIの“せんせい”と小さなロボットたちのいるちょっとふしぎな教室が舞台！「朝ごはん、なに食べた？」から、「人間ってなに？」「自分ってなに？」なんてかんたんにはこたえが見つからない、ふしぎでおもしろい質問まで、子どもも大人も、AIのせんせいといっしょにおしゃべりするよ。みんなの答えしだい、おはなしがどんどん変わっていく！?たのしくて、ちょっとりへんてこな未来の授業に参加してみよう！

おとなのみなさんへ！

ロボットやAIがいる学校の教室で、AI(?)の“せんせい”と一緒に授業に参加する、体験型のパフォーマンスです。せんせいが投げかけるいろいろな質問に答えていくと、その後の物語が変化します。体験を通して、AIと人間の違いや似ているところを考えていく作品です。終了後は、感じたことや「なぜ？」を語り合ったり、アーティストのお話を聞いたりする時間も用意しています。観劇をもっと深く楽しみましょう。

アーティスト

演出・構成 振子ぴじん Neji Pijin
ダンサー・振付家、neji&co.主宰。2004年まで舞踏家・塵赤児が率いる「大駱駝艦」に所属。その後は自分の作品づくりを始め、振付を「動かすこと」ではなく「動かされること」としてとらえ、発した声や体の動きが行ったり来たりする身体をテーマにした作品を発表している。2020年に「neji&co.」を立ち上げ、京都を拠点に活動。目的を持たずに動いた瞬間に消えていく身振りや、劇場という場と舞台の時間に注目しながら創作を続けている。



撮影：藤田友

原作 斧田小夜 Onoda Sayo
作家、ソフトウェアエンジニア、写真家。2019年「飲鳩止渴」で第十回創元SF短編賞優秀賞受賞、2021年に同作でデビュー。2022年には初の単行本「ギークに銃はいらない」(破滅派)を刊行、その他多数のアンソロジーに短編を寄稿。また「だってせんたきさんがくつしたたべちゃったもん」が「Insignia 2020: Best Asian Speculative Fiction」に収録されるなど、海外にも活動の幅を広げている。



サウンド 荒木優光 Araki Masamitsu
アーティスト・音楽家・サウンドデザイナー。1981年山形県生まれ、京都を拠点に活動。音楽を軸に「聴くこと」の創造性をユーモラスに探り、独自の解釈で音場空間を構築。シアターピースやインスタレーション、パフォーマンス、音源など多様な形で作品を発表。近年の上演作品に「空き地のTT」(2024)、「サウンドトラックフォーミッドナイト」(2021)、個展に「ダンスしないか?」(2022)など。音楽グループNEW MANUKEでも活動。



演出助手：今村達紀(ダンサー・振付家)
制作協力：阿濱茂樹(山口大学教育学部教授)、堤健人(山口大学教育学部准教授)
リーガルアドバイザー：CITY LIGHTS LAW(水野祐、片山道)
グラフィックデザイン：伊藤ガビン、いすたえこ
イラストレーション：fancam
主催：公益財団法人山口市文化振興財団
後援：山口市、山口市教育委員会
助成：文化芸術活動基盤強化基金(クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業)
制作協力：認定NPO法人こどもステーション山口
共同開発：YCAM InterLab
企画制作：山口情報芸術センター[YCAM]



Q AIのこと何も知らないけどだじょうぶ？

A もちろんだじょうぶ！AIのことを知っていても知らなくても楽しめます。むしろ「へえ、こんなことができるんだ！」とびっくりできるかも！

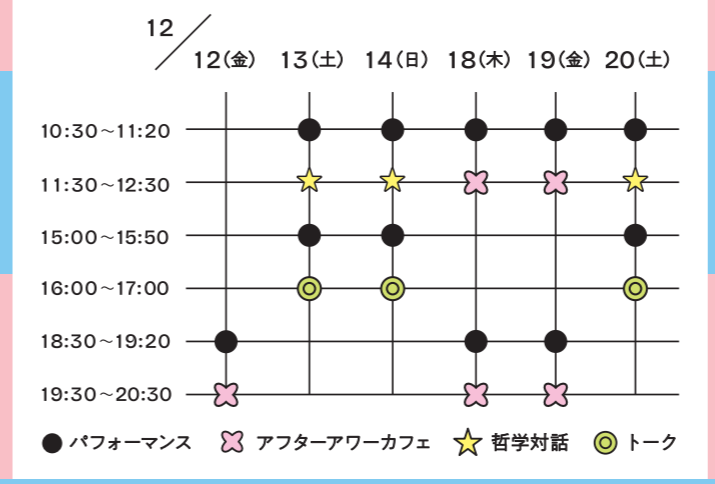


Q 「せいせい」ってなんですか？

A 「せいせい」にはいくつかの漢字があるけれど、今回は「生成」という言葉を考えます。これは「新しいものが生まれること」「つくり出すこと」という意味です。ロボットのせんせいは、「生成AI」という技術のことも教えてくれますよ。

こんな人たちが作っているよ！

イベントカレンダー



イベントの申込方法はYCAMのウェブサイトをご覧ください。▶

事前のイベント ※要申し込み

「せんせいのための哲学対話」
日時：11月9日(日) 16:00~18:00
ゲスト：永井玲衣(哲学者)
会場：旧レストランススペース
対象：山口県内の小学校・中学校で教えている先生
※教科は問いません
定員：30名
料金：無料

「授業の中でAI使ってる?」「スマホの使い方でもマヤマヤすることある?」など、学校とテクノロジーに関する先生ならではの問いについて参加者同士で話していきます。

「もしもし子どもAI相談室」
日時：11月22日(土) 13:00~14:00
ゲスト：阿濱茂樹(山口大学教育学部 教授)、堤健人(山口大学教育学部 准教授)
会場：旧レストランススペース
対象：小学校4年生~中学生
定員：15名
料金：無料

「なんでAIは質問の答えがわかるの?」「ロボットの頭脳って何でできるの?」みじかなギモンを、メディアの使い方とプログラミングを教える先生に聞いてみよう!

「子ども向け舞台を見るとGOODなこと10」
日時：11月22日(土) 14:30~15:30
ゲスト：山本有希(こどもステーション山口前理事長)
会場：旧レストランススペース
対象：小学校4年生~大人 ※小学校3年生以下は保護者同伴
定員：30名
料金：無料

山口おやこ劇場から50年!親子で舞台を楽しむ機会をつくってきた「こどもステーション山口」のスタッフが、子ども向け作品の魅力や、子どもたちと観劇する楽しさをお話します。

終演後のイベント

◎ きく ポストトーク

上演の後に行われるトークイベントです。作品はどう作られたの?という裏話や、人のことばとAIのことば、AIとくらしなどパフォーマンスと関わるテーマを、ゲストと一緒に話します。
会場：スタジオB
※公演チケット(チケットをお持ちであれば、いずれのポストトークにもご参加いただけます)
対象：大人 料金：無料
※小学生以下は保護者同伴

トーク「語るからだ・動くものがたり」
日時：2025年12月13日(土)15:00の公演終演後
ゲスト：振子ぴじん(ダンサー・振付家、neji&co.主宰)、斧田小夜(SF作家)、時里充(テクニカルディレクター/YCAM)
「せいせいのせんせい」の物語はどうやってできたの?パフォーマンスでAIはどんな役目をしているの?アーティストたちが舞台の裏をお話します。

トーク「ことばを交わしている相手は人なのか?」
日時：2025年12月14日(日)15:00の公演終演後
ゲスト：永井玲衣(哲学者)、堀静香(歌人、エッセイスト)
いま私たちはAIとことばをやり取りする機会が増えています。「人がつくることば」と「人以外がつくることば」が同じ世界にあることについて考えます。

トーク「そだてるAI、そだてられる人間」
日時：2025年12月20日(土)15:00の公演終演後
ゲスト：工藤郁子(大阪大学 特任准教授)、山本ぼと(フリーライター)
AIと私たちがお互いに影響し合って進化している日常を、「AIと法律」の専門家と子育て中のライターという「働き者ラジオ」パーソナリティと一緒に考えます。

★ きく・はなす 子どもと大人の哲学対話 ※要申し込み

「なぜ?」と思うことや、ふだん当たり前に思っていることをじっくり考えて話し合うのが哲学対話です。子どもグループと大人グループに分かれて、みんなで話します。新しい気づきがあるかも!哲学のタネは身のまわりに転がっています。
対象：小学校4年生~大人
※公演チケット
集合場所：スタジオB前

哲学対話「AIを使っているのはどこから?」
日時：2025年12月13日(土) 11:30~12:30

哲学対話「ロボットと友だちになれる?」
日時：2025年12月14日(日) 11:30~12:30

哲学対話「学校に行くのはなんのため?」
日時：2025年12月20日(土) 11:30~12:30

✕ カフェ アフターアワーカフェ

公演が終わったあとにオープンする無料のカフェ。のみものをもって、みんなで感想やギモンをわいわい話そう!
日時：2025年12月12日(金)、18日(木)、19日(金)各公演終演後
集合場所：スタジオB前
対象：小学校4年生~大人
※参加無料、途中退場自由
※申し込み不要